さいたま市感染症発生動向調査（週報）

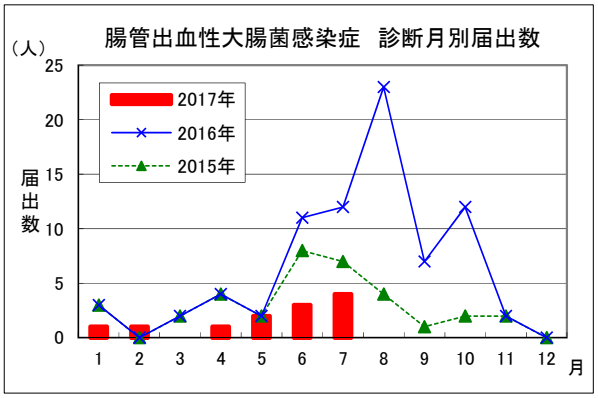
平成 29 年 7 月 26 日

平成 29 年第 29 週（7 月 17 日～7 月 23 日）

★腸管出血性大腸菌感染症にご注意を！

■全数把握対象疾患（結核を除く）

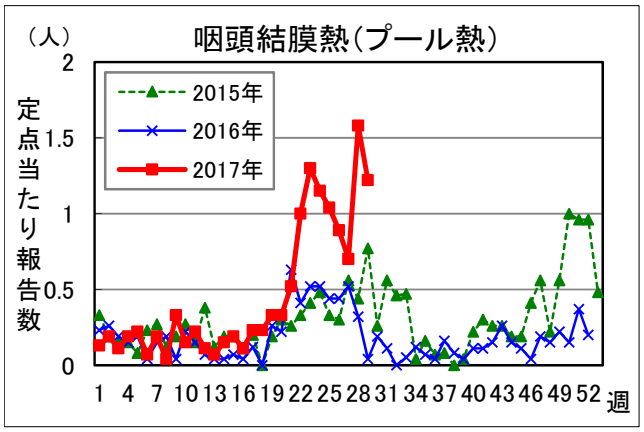
三類感染症の**腸管出血性大腸菌感染症** 1 人（病型：患者、血清型：O121）の報告がありました。**腸管出血性大腸菌感染症**の今年の累計は 12 人となりました。予防のため、生野菜などの食材はよく洗い、肉は中心部まで加熱しましょう。また、調理や食事の前、トイレやオムツ交換の後は流水と石けんで手を洗いましょう。

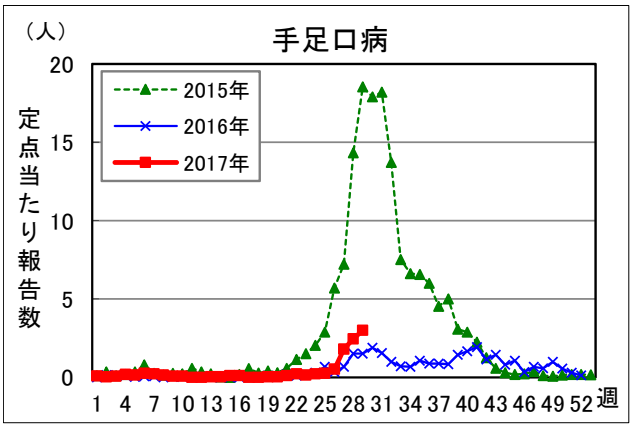


■定点把握対象疾患

RS ウイルス感染症、手足口病の報告が増加しました。

咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性角結膜炎の報告が多い状況が続いています。**咽頭結膜熱**は市内の過去 5 年間の同時期と比較して最も多い状況です。





■定点当たり報告数表（第29週　7月25日 13：00集計）

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
インフルエンザ	0.02	→	★
RSウイルス感染症	0.41	↑	★
咽頭結膜熱（プール熱）	1.22	→	★★★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.41	↓	★★
感染性胃腸炎	5.04	↓	★
水痘（みずぼうそう）	0.56	→	★
手足口病	3.00	↑	★
伝染性紅斑（リンゴ病）	0.00	↓	★
突発性発しん	0.70	↓	★
百日咳	0.00	→	★

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
ヘルパンギーナ	1.19	→	★
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	0.33	↓	★
急性出血性結膜炎	0.00	→	★
流行性角結膜炎（はやり目）	0.75	→	★★
細菌性髄膜炎	0.00	報告数が少ないため表示せず	
無菌性髄膜炎	0.00		
マイコプラズマ肺炎	0.00		
クラミジア肺炎	0.00		
インフルエンザによる入院患者	0.00		
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	0.00		

※推移：2週間前からの傾向を示します。（→：増減無し、↑：増加、↓：減少）

※流行状況：過去5年のデータをもとに、流行の大きさを示します。（小さい　←★、★★、★★★→　大きい）

★平成 29 年度インフルエンザHAワクチン製造株の決定について、厚生労働省健康局より通知がありました。

A 型株　：　A/シンガポール/GP1908/2015（IVR-180）（H1N1）pdm09
A/香港/4801/2014（X-263）（H3N2）

B 型株　：　B/プーケット/3073/2013（山形系統）
B/テキサス/2/2013（ビクトリア系統）

さいたま市健康科学研究センター（さいたま市感染症情報センター）TEL：048-840-2250　FAX：048-840-2267

感染症発生動向調査　週情報（患者報告数、定点当たり報告数、年齢階級）

（2017年第29週　平成29年7月17日～7月23日）

	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-
インフルエンザ　#1	1	0.02	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20歳-
RSウイルス感染症	11	0.41	2	3	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	33	1.22	-	-	3	6	6	1	8	3	2	2	1	1	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	65	2.41	-	1	4	3	6	12	8	9	11	4	1	4	-	2
感染性胃腸炎	136	5.04	1	10	27	12	19	13	11	12	4	2	4	11	1	9
水痘	15	0.56	1	1	-	-	-	-	3	5	3	1	-	1	-	-
手足口病	81	3.00	1	7	30	13	14	5	4	2	1	3	-	1	-	-
伝染性紅斑	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	19	0.70	1	7	8	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	32	1.19	-	2	9	10	-	3	3	3	1	-	-	1	-	-
流行性耳下腺炎	9	0.33	-	-	1	1	-	-	2	1	1	1	-	2	-	-

	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	6	0.75	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-

	報告数	定点当たり	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-
細菌性髄膜炎　#2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎　#3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザによる入院患者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

（ー：0）

#1　鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く

#2　インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く

#3　オウム病を除く

流行状況･･･　　:警報レベル、　　:注意報レベル

7月 25日　13:00 集計

全数把握対象疾患届出数（2017年）

類型	疾患名	2017年第29週受理分	2017年累計※1	2016年累計※1,2	疾患名	2017年第29週受理分	2017年累計※1	2016年累計※1,2
一類	エボラ出血熱	0	0	0	ペスト	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	マールブルグ病	0	0	0
	痘そう	0	0	0	ラッサ熱	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0				
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	中東呼吸器症候群（MERS）	0	0	0
	結核 ※3				鳥インフルエンザ（H5N1）	0	0	0
	ジフテリア	0	0	0	鳥インフルエンザ（H7N9）	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0				
三類	コレラ	0	0	0	腸チフス	0	1	0
	細菌性赤痢	0	0	6	パラチフス	0	0	0
	腸管出血性大腸菌感染症	1	12	43				
四類	E型肝炎	0	0	7	東部ウマ脳炎	0	0	0
	ウエストナイル熱	0	0	0	鳥インフルエンザ（H5N1及びH7N9を除く）	0	0	0
	A型肝炎	0	3	1	ニパウイルス感染症	0	0	0
	エキノコックス症	0	0	0	日本紅斑熱	0	0	0
	黄熱	0	0	0	日本脳炎	0	0	0
	オウム病	0	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0
	オムスク出血熱	0	0	0	Bウイルス病	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	鼻疽	0	0	0
	キャサヌル森林病	0	0	0	ブルセラ症	0	0	0
	Q熱	0	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0	0
	狂犬病	0	0	0	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	発しんチフス	0	0	0
	サル痘	0	0	0	ボツリヌス症	0	0	0
	ジカウイルス感染症	0	0	0	マラリア	0	0	0
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	野兎病	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	ライム病	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	リッサウイルス感染症	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	リフトバレー熱	0	0	0
	炭疽	0	0	0	類鼻疽	0	0	0
	チクングニア熱	0	0	0	レジオネラ症	0	3	13
	つつが虫病	0	0	0	レプトスピラ症	0	0	0
	デング熱	0	2	7	ロッキー山紅斑熱	0	0	0
五類	アメーバ赤痢	0	12	16	侵襲性肺炎球菌感染症	0	17	26
	ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く）	0	2	4	水痘（入院例に限る）	0	3	0
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	0	2	10	先天性風しん症候群	0	0	0
	急性脳炎	0	14	12	梅毒	0	35	65
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	播種性クリプトコックス症	0	0	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	1	破傷風	0	0	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	4	7	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0
	後天性免疫不全症候群	0	7	19	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0
	ジアルジア症	0	0	0	風しん	0	0	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	6	3	麻しん	0	1	0
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	2	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0
新型インフルエンザ等感染症	規定されている疾患は、現在のところありません。							
指定感染症	該当する疾患は、現在のところありません。							

※1 累計は診断日で集計しています。　※2 2016年累計は速報値となっています。

※3 結核は四半期ごとに集計し、感染症情報センターホームページに掲載しています。

2017年7月25日　15:00集計